

授業科目(ナンバリング)	球技 B(CC204)			担当教員	※大山 泰史		
展開方法	実技	単位数	1 単位	開講年次・時期	2 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
バスケットボールの知識や技能(パス・ドリブル・シュートなど)を習得し、得られた知識や技能をゲームで発揮できるようにする。また、バスケットボールに関する知識や技能の初歩的な指導ができるようにする。							⑪
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	ルールを理解し説明することができる。 基本姿勢、ショット、パス、ドリブルを実践できる。				ルールテスト スキルテスト	5% 5%	
情報収集、分析力	授業中の活動を振り返り、自分やチームの分析をすることができる。				課題提出	15%	
コミュニケーション力	チーム内でのパスやディフェンス等で声、アイコンタクト、ジェスチャー等を使うことができる。 相手チームを尊重してゲームを楽しむことができる。				授業態度	15%	
協働・課題解決力	チームで協調してプレーすることができる。 チーム分けやグルーピングを素早く協力して決めることができる。 ゲームを楽しむことができる。 技能や戦術・戦略を説明し指導することができる。				授業態度 コーチング実践	45% 15%	
多様性理解力							
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
授業態度(授業に対する積極性や貢献度、参加状況、安全に対する配慮)を基本とし、総合的に評価する。また、スキルテストとルールテストは、それぞれ授業前半と後半の2回行いその結果を総合的に評価する。コーチング実践は、グループに分かれそれぞれ1回ずつ指導者役を行いコーチングの様子とグループでの省察の様子を総合的に評価する。フィードバックは適宜、個人やグループを対象に、授業終了前に全体に対して総評にて行う。							
授業の概要							
本授業では、バスケットボールの個人技術及びチーム戦術を身に付けることを通して、味方とのコミュニケーションや相手との駆け引きを楽しむ事ができるようになることを目標としています。授業は、前半を技術及び戦術戦略の習得とし、後半を授業での成果をゲームに反映することや指導をすることができるようにします。バスケットボールのルールやスキルを理解し、実際のゲームで実践し、将来的には授業が展開できるように指導します。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、45分です。							
教科書・参考書							
教科書：なし 参考書、指定図書：バスケットボール指導教本改訂版上巻、下巻(大修館書店、2016)							
授業外における学修及び学生に期待すること							
運動に適した服装(Tシャツ、等)と室内専用シューズを着用してください。 授業当日、ウェアやシューズを忘れた場合は、怪我防止のため見学とします。 安全のため、時計、アクセサリ等の装飾品は外して受講して下さい。 体調管理をして授業に臨み、体調に違和感を覚えた場合や怪我が発生した場合は、すみやかに申し出て下さい。 技術レベルは問いませんが、バスケットボールに興味を持っており、積極的に授業に参加できる学生を望みます。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	ガイダンス コオディネーショントレーニング (個人)	本授業の内容と注意、授業の進め方などを説明する。 バスケットボールにおけるコオディネーショントレーニング (個人) を体験する。	シラバスを読んでくる。 コオディネーショントレーニングについて予習する。
2	コオディネーショントレーニング (理論) スキル&ルールテスト	バスケットボールにおけるコオディネーショントレーニング (理論) を理解する。 スキルやルールの理解力や実践力を確認する。	ルールについて予習する。 コオディネーショントレーニングについて復習する。
3	バスケットボールの特性 セットシュート・ジャンプシュート	バスケットボールの特性を知り、理解する。 シュートの理論を理解し、シュートを習得する。	シュートについて予習と復習をする。
4	ドリブル ランニングシュート	ドリブルを習得する。 ランニングシュートを習得する。	ランニングシュートについて予習と復習をする。
5	基本姿勢 (オフENSE・ディフェンス) 1対1	オフENSEの基本姿勢であるトリプルスレット習得する。 ディフェンスの基本姿勢を習得する。	ディフェンスについて予習と復習をする。
6	ピボット パス 数的優位な場面でのオフENSE	ピボットやパスを習得する。 オフENSEが有利な状況での攻防を理解し、実践する。	ピボットやパス、数的優位なオフENSEについて予習と復習をする。
7	3対3 (同数のオフENSE) チームディフェンス	3人以上の攻撃戦術を理解し、実践する。 チームディフェンス (マンツーマンディフェンス) を理解し、実践する。	同数のオフENSEやチームディフェンスについて予習と復習をする。
8	3×3 大会	3×3 のゲームを体験する。	3×3 のルールを予習する。 3×3 の復習をする。
9	ハーフコートの攻防	チームオフENSEとチームディフェンスを理解して、ゲームを行う。 ゾーンディフェンスを理解し実践する。	チームプレイについて予習と復習をする。
10	オールコートでのボール運び	オールコートでのボール運びを理解し実践する。	オールコートでのボール運びについて予習と復習をする。
11	オールコートの攻防	オールコートでのボール運びを理解し実践する。 トランジションオフENSE・ディフェンスを理解し、ゲームをする。	トランジションオフENSE・ディフェンスについて予習と復習をする。
12	ゲーム分析 審判法	バスケットボールの試合の分析について理解する。 試合における審判法を理解する。	審判法について予習と復習をする。
13	スキル&ルールテスト	これまで習得した知識や技能を確認する。	スキルテストやルールテストの予習を行ってくる。 スキルテストとルールテストの復習をする。
14	コーチング実践	習得した知識や技能を活用し指導を実践する。	コーチング実践で行う内容を考えてくる。 コーチング実践での反省を行う。
15	ゲーム大会	授業で学んだことをゲームの中で実践する。	これまで身に着けた内容を詳細に記録する。